

## 質問回答

平成 25 年 5 月 9 日

「バングラデシュ国天然ガスインフラ整備事業準備調査」

( 公告日 : 平成 25 年 4 月 10 日 / 公告番号 : 5 について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。)

通番号	当該頁項目	質問	回答
1 ページ	調査内容	第 2 調査の目的・内容に関する事項「3.事業概要 (3)事業概要ア」では、「ガス田開発用施設改修」と記載されていますが、他のパートでは「ガス田開発用機材供与」と記載されていません。これらの関係についてご説明願います。 ・施設改修と機材供与は独立した項目か ・施設改修に必要な機材供与に限定されるのか	施設改修と機材供与は独立した項目ではありません。基本的には既存ガス田の生産量増大にかかる作業(施設改修・機材供与等)を想定しています。調査の TOR に関する「バ」国政府との合意文書(M/D)」では想定される有望コンポーネントを記載しておりますが、対案あればプロポーザルにて、また協力準備調査中に新たな提案が見つかるようであればご提案いただければと思いますが、9月時点での必要情報をいただく必要がある点、スケジュールとあわせて対応可能な範囲でご対応・ご提案いただければと思います。
2 ページ	調査目的	第 2 調査の目的・内容に関する事項「6. 調査実施上の留意事項(2)イ」では、「概略設計の対象とする形式について合意する。」とありますが、ここでいう“形式”とは具体的に何を指すものでしょうか。	当該箇所の「概略設計の対象とする形式について合意する。」については「概略設計の <b>対象及び基本方針</b> 」について合意する。」とご理解ください。
15 ページ	実施上の条件	第 3 業務実施上の条件「3.相手国の便宜供与」について、貸与資料「調査の TOR に関する「バ」国政府との合意文書(M/D)」の 6 ページに、“suitable office space with necessary equipment and secretarial service”の記載があ	作業スペースを提供することであって、インターネット接続環境を含め、言及されたものではありません。

		りますが、ダッカにおける調査団の作業スペースがインターネット接続環境なども含めて提供されるという理解で宜しいでしょうか。	
16 ページ	実施上の条件	<p>第3 業務実施上の条件の『5.参考資料 (2) JICA 2011「バングラデシュ共和国 天然ガスセクター情報収集・確認調査」報告書』では、「ガス田開発用機材供与」について詳しい記載がありません。また、対象地域とされる Bakhrabad ガス田や Narsingdi ガス田、関連会社とされる BGFCL について、具体的な施設、機材等についての記載がありません。</p> <p>したがって、「ガス田開発用機材供与」に関しては調査範囲が広がることが懸念されます。調査内容を絞り込むために有用な新しい現地情報がありましたらご提供願います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ BGFCL に対しては、既存ガス田の生産量増大にかかる作業を想定しています。</li> <li>・「調査の TOR に関する「バ」国政府との合意文書 (M/D)」では想定される有望コンポーネントを記載しておりますが、先日、確認できた情報では、Bakhrabad ガス田や Narsingdi ガス田において augmentation/work-over、Titas ガス田において wellhead compressor、が必要との旨、確認致しました。同追加要望並びに協力準備調査中に新たな提案が見つかるようであればご提案いただければと思いますが、9月時点での必要情報をいただく必要がある点、スケジュールとあわせて対応可能な範囲でご対応・ご提案いただければと思います。</li> </ul>
同上	調査内容	<p>ガス田開発で使用される地下探査装置や掘削機械は Petrobangla 傘下の BAPEX が所有するスキームになっていると思われます。すなわち、BGFCL への機材供与は一部の機材に限定されてしまうことが懸念されます。円借款案件を幅広く検討すると、機材供与に狭く限定せず、サービス業務(坑井の掘削作業や改修作業)をも含めてガス田開発を捉えるほうが良いと思われます。この点について有用な新しい現地情報がありましたらご提供願います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ToR 検討段階にて BAPEX から円借款供与に対して難色を示されていることから、今次調査においては BAPEX が所掌となるコンポーネントは除外しています。</li> <li>・ BGFCL に対しては、既存ガス田の生産量増大にかかる作業を想定していますところ、対案があればプロポーザルにてご提案いただければと思います。</li> </ul>